

## WOODコレクション(モクコレ) 2024Plus テーマ 日本の木×SDGs 国産木材の可能性と未来

月報委員会  
委員長 深谷昇

2024年12月19日朝8時45分、木材会館に集合しWOODコレクション(モクコレ)2024Plusのオープニングセレモニーに出席すべく9時に東京ビッグサイト西1・2ホールに向かいました。出席者は庄司理事長、森林副理事長、都木連岩間局長、と私。

到着しホールに入ると犬のような4足歩行ロボットがお出迎え。傾斜地で足元の悪い植林作業の手伝いをするロボットです。人手不足の解消、労働負担の低減を図ります。ラジコンの伐倒作業車も展示。足場が悪く手作業も多い為、労働災害発生率の高い林業、山の中をドローンが飛びロボットが伐採、出材、植林、間伐、枝打ちする林業が近い将来実現できそうです。

受付を通過し入場すると北は北海道から南は鹿児島島の280事業者が出展、日本各地の木材製品や技術が一堂に集結した会場は熱気がこもり外の寒さとは対照的です。木扉、柱、家具、杉の木製サッシ、自然塗料、木製遊具、木の腕時計、木の野菜、トド松の消臭剤、桧のハンドクリーム、桧の弁当箱、御朱印帳、杉と桧のアロマチップ、木のブロック、杉の樹皮から抽出したインク、桧のギター等々木製品が勢揃いです。

オープニングセレモニーが始まり、主催者を代表し小池都知事の挨拶が有りました。WOODコレクション(モクコレ)2024Plusは木材の大消費地で有る東京において、国産木材の需要を喚起し利用拡大を図ることを目的とし、38都道府県280の林業関係企業や団体が、各地の誇る木材製品を展示販売致します。SDGsをテーマとして林業・木材産業を紹介する企画も有り、多くの方に木の魅力を直に感じて頂きたい。今年の夏は地球温暖化を越えて地球灼熱化と言える暑さでした。各地で土砂災害が多発しました。森林は木材供給は元より気候変動、災害防止、水源涵養、二酸化炭素吸収等々大きな働きを致しま



4足歩行ロボット



小池百合子東京都知事

す。森林の好循環を支える地産地消は国家の存立、国家の発展の基だと言えます。木コレは地域とお客様を結び付けて木材需要を喚起し、新たな木材利用の可能性を生み出す、日本の明るい未来に繋がることを期待致しますと挨拶されました。

つづいて来賓を代表し青山豊久林野庁長官の挨拶が有りました。

林野庁は森林整備と国産木材の安定的供給を図るとともに建築物における木材利用の促進に努めています。木材を社会や家庭の様々な所で使って頂く為、ウッドチェンジを合言葉に木の良さや木材利用の意義を国民皆様に理解して頂くよう活動して参ります。今回の木コレが多くのお客様に木の良さをアピールする機会と成り全国各地の仕事や暮らしの中で木材利用がより一層推進されることを願っています。と挨拶されました。

オープニングは恒例のウッドカットセレモニー、多摩産材のヒノキ丸太を切るのですが、うまく切れるかハラハラして面白いので間屋組合の行事でも是非やって貰いたいと思います。全国各地から木材製品が集まるこのイベントは会場も大きく、出展者も多く、生活雑貨から建築材まで幅広く木材製品が集まるので、一般消費者も楽しめる展示会です。是非土日開催に踏み切って頂き、木の良さをアピールして頂きたいと切に願います。



青山豊久林野庁長官



庄司理事長と森林副理事長一緒に

会 期 2024年12月19日(木)、20日(金)

会 場 東京ビッグサイト西1・2ホール

入場料 無料

主 催 東京都、WOODコレクション実行委員会

後 援 林野庁、(一社)全国木材組合連合会、(一社)全国森林組合連合会、(公社)

国土緑化推進機構、(公社)経済同友会